

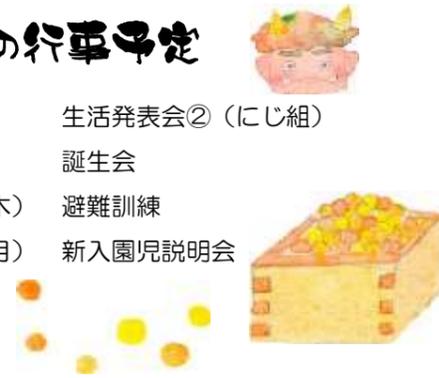
## 1月の行事予定

1月1日(日)～3日(火) 年始休園  
13日(金) 誕生会・とんど  
26日(木) 避難訓練



## 2月の行事予定

1日(水) 生活発表会②(にじ組)  
3日(金) 誕生会  
16日(木) 避難訓練  
27日(月) 新入園児説明会



※行事については今後の新型コロナウイルス感染状況次第で変更する場合があります。

### 教える子育ての悩み相談

Q. 今まで何でも食べていたのですが、最近好き嫌いが出てきました。食べてもらいたいという思いもありますが、どうすればよいのでしょうか？

A. 「半分にしたら食べられるかな？」と量を少し減らして声を掛けてみるのはいかがでしょうか。ほんの少しでも食べることができた時は「やったね」「食べれたね」と、家族みんなで大喜びのハイタッチで「食べてみよう」の意欲につながるといいですね。

坂 総子

### 我が家の朝ごはん



こどもが成人してからの朝ごはんはお味噌汁と目玉焼きが定番になりました。お味噌汁の具はワカメやお豆腐に加え季節の野菜を入れています。最近は白菜、大根、かぶ、人参など…前日使った野菜の残りを使得っておくと朝が少し楽になりますよ。

我澤 由子



### 共同農園のイマ

共同農園の野菜たちはすっかり冬の装いです。畑では土の中で立派に育った大根が顔をのぞかせています。

にじ組では大根クッキングで、切った大根に酢と砂糖を加えてビニール袋の中でもみもみして「甘酢大根」を作りました。他のクラスにもおすそわけにいきました。



地域の方と一緒に、玉ねぎの苗を植え、えんどうときぬさやの種を蒔き、植え方のコツを教えてくださいました。春に収穫できる日が楽しみです。



### とよた Information

1月13日(金)の誕生会の日にとんどをします。ご家庭にある、お飾りや書初めを持ってきてください。(お飾りはビニール製品やプラスチック、針金等を取ってきてください。)  
1月10日～1月13日(金)朝まで玄関前に箱を用意しますので、その中に入れてください。

## やまびこだより



社会福祉法人岡山子ども協会 とよた保育園  
赤磐市松木 549 TEL 995-0244  
令和5年1月5日発行 第294号

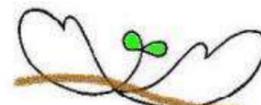
ことしのぼたんという集団あそびをしています。鬼とのやりとりが楽しく、朝夕のあそびでしていると「いれて」といつの間にか仲間が増えてきます。

### 相手の気持ち、自分の気持ち

あけましておめでとうございます。静かだった園内に久しぶりにこどもたちの元気な声が響きわたります。新年となりましたが、今年度も残り3か月余り…。たんぼぼグループ、つくしグループをはじめ、一つずつ進級するという意識が徐々に芽生え、保育園でしか経験できない事を思う存分していきたいと思っています。

園で生活している中で友だちと遊んでいると、トラブルも起こります。“トラブル”“ケンカ”と聞く悪い響きに聞こえますが、お互いの気持ちを確かめ合っている瞬間、自分ではない人(友だち)の存在を知る瞬間、自分の思いを表現できている瞬間と言葉を言い換えるとポジティブに聞こえます。日々ぶつかっては、また一緒に遊ぶことを繰り返しながら関係を築いています。こども同士の行き違いやぶつかり合いでトラブルが起こった時「Aちゃんが〇〇したの」とそのことだけに目を向けてしまいがちですが、「どうしたの?」「どうしたかったの?」とお互いの気持ちを聞くことを意識しています。伝えられない年齢では保育者が代弁しながら繰り返し伝えていくことを大切にしています。相手にどう伝えたら良かったのか、された人の気持ちや過程はどうなのだろう、これからどうしたらいいのか、難しいところは年齢別にフォローしながら解決方法を一緒に考えます。ケンカは自分の思いを伝えることだけでなく、相手はどう思っているか、どうしたいかなど、相手の話を聞くこととすきっかけになります。家族という枠のひとつ外の社会(保育園)で、そのような関係をたくさんしながら人と接することで、受け止められ認められる喜び、思いと違ふときに葛藤するなど、いろいろな感情を知り、身体だけでなく心も成長できるのだと思います。いろいろな“人”の思いや意見があり、そこで自分の気持ちをどう伝えるのかをこどもたちや、職員ともに保育園生活の中の人間関係の基礎を学ぶ機会を大切にしたいと思っていました。

城本ちひろ



社会福祉法人岡山子ども協会

とよた保育園ホームページ URL とQRコード  
<https://toyota.okayamakodomokyukai.jp>



まら・ほし・つき組  
たんぽぽグループ



【寒さに負けるな】

雪が降りそうな寒い日が続き、本格的な冬を感じます。そんな寒い日でも園庭ではこどもたちの元気な笑い声が響いており、それを聞くと“こどもは風の子元気な子”だとしみじみ思います。最近、取り組んでいるのが縄跳びですが、最初はなかなか難しいようです。縄を回すと同時に跳ぶ子が多いので「よく縄を見ながら跳ぶんよ」と伝えるのですが、コツを掴むまで何回も繰り返し挑戦することたちです。友だちと何回跳べたか数える姿もあり、縄跳びに夢中になっていると、いつの間にか身体がほかほかになっています。

これからも寒さに負けないように、身体づくりをしながら楽しみます。

【できたよ】

指先が器用になり、箸を使っての食事やまごとの弁当箱の開閉といろいろな事ができるようになってきました。着脱の時、ボタンのあるパジャマを来ていた A さん。「ボタンができない」と保育者に伝えてきましたが、「少し待ってね」と声をかけているのを聞いて、B さんが「してあげる」と側へ行きボタンをかけ始めました。「できたよ」という声が聞こえてきたかと思うと、あっという間に終え、遊びに戻って行きました。自分の出来ることを困っている友だちにもしようとする姿、友だちのことを気にしていることに喜びながら日々過ごしています。



にこ組

子どもたち Bestshop



【クリスマスが楽しみです】

先月は「あと〇回寝たらサンタ来るよ」「サンタさんに〇〇頼むんよ」とワクワクしているこどもたちはサンタクロースの話で盛り上がっていました。製作では紙皿に毛糸を巻いたツリーや折り紙でサンタを折ってクリスマスに期待が膨らんでいます。紙皿ツリーでは、毛糸を巻くことが難しく何度もほどいては巻いてを繰り返していましたが「こうやってするとやりやすいよ」「手伝ってあげるよ」と得意な子が友だちのフォローをしながら取り組む姿がありました。クラスに飾っていると楽しい気持ちでいっぱいになりました。

【段ボールを使って…】

部屋でいろいろな物を押して歩く姿が見られたので、あそびにつなげたいと思い、外に段ボールを準備してみました。（先日の廃品回収で、たくさんのみかん箱を見つけることができました。みかん箱は丈夫で安定していて押すのにぴったりです）すると、さっそく興味を持ったこどもたち。箱を押して遊ぶ子もいれば、箱の中に入って、落ち着くのかじーと休憩している子、落ち葉を集めて入れる子…とそれぞれのあそびを見つけて楽しんでいました。押して遊ぶ子は、ぐっと腕や足腰に力を入れてどんどん進んでいきます。途中方向転換をしたり、段差は少し持ち上げてみたりと自由自在に動かしていました。これからも段ボールを園庭に登場させたいと思います。保育者のこうやって遊びたいという思いもありますが、こどもたちの、こうしてみたい、もっと遊びたいの気持ちを大切にしながら、環境を作りたいと思います。



はな・ゆき組